

授業計画における準備の流れ（国語総合での実践事例）

鳥取西高等学校図書館

2014. 2. 6

教諭（授業者）	司書教諭	司書
<ul style="list-style-type: none"> <li>●単元のねらい （生徒に学ばせたいこと）</li> <li>●授業計画案</li>   <li>●情報の取捨選択 例「探究型学習」</li>   <li>●授業計画案の大筋決定</li> <li>●ワークシート案の修正</li>   <li>●どのような資料を生徒に使わせるか、決定</li> <li>●「問い（設問）」の設定</li>   <li>●「問い（設問）」の修正</li> <li>●図書館での授業の流れ決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●情報の取捨選択</li> <li>●探究型学習のチェック、提言</li> <li>①授業のねらい（生徒につけさせたい力の要点）は何か</li> <li>②図書館のリソース（もの、人、場所など）が活用されているか？</li> <li>③時間や資料は足りるか？</li>   <li>●「問い（設問）」と資料活用について、①～③を検討し、方向性の提案</li> <li>①生徒の理解度に適しているか？</li> <li>②資料の活用がテキストの理解につながるか？</li> <li>③生徒が、広げた知識を元に、授業のねらいに戻ってこられるか？</li>   <li>●図書館ガイダンスの確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●授業の手法や情報提供 （授業者の教材研究資料集め、生徒への資料活用、ワークシート案、グループ活動、作品づくり等）</li>   <li>●授業のねらい（生徒につけさせたい力の要点）を聞き、ワークシート案作成</li>   <li>●授業者の教材研究資料の収集 ⇒生徒が利用する資料の収集はどうか？疑問 ⇒「問い（設問）」を誰がどう立てるか？疑問</li>   <li>●生徒用資料の収集</li> <li>●資料の内容を見て、4～5つのカテゴリに分ける</li> <li>●図書館ガイダンスの計画</li> </ul>